

平成30年10月1日(月)10:00

生涯学習課 課長補佐 畑澤 内線 5610 直通 225-1837
--

平成30年度石川県優良公民館表彰について

1 趣旨

県内の公民館のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらし、地域住民の学習活動に大きく貢献しているものを優良公民館として石川県教育委員会が表彰し、今後の公民館活動の充実・振興に資する。

(参考) 昭和22年度に創設 平成29年度までに延べ335館を表彰

2 平成30年度被表彰公民館

- (1) 金沢市鞍月公民館
- (2) 輪島市立浦上公民館
- (3) 珠洲市立宝立公民館
- (4) 津幡町条南公民館
- (5) 志賀町立福浦公民館

(詳細は別紙参照)

3 表彰式

- (1) 日時 平成30年10月4日(木)
(第70回石川県公民館大会において表彰)

- (2) 場所 輪島市文化会館
(輪島市河井町20部1番地1)

公民館名	館長名	所在地	受賞歴(※)
金沢市 ^{くわつぎ} 鞍月公民館 開館日数 326日 職員 館長(非常勤) その他職員(常勤)	田嶋 徳和	〒920-8214 金沢市直江南1丁目1番地 電話 076-237-6446	2回目 (昭和31年)
地域の伝承踊りである「南無とせ節」を守り伝えるために保存会を結成し、地域住民や次世代を担う子どもたちに継承する活動を行っている。平成19年には努力が実り、金沢市無形民俗文化財に指定された。また、各種団体が連携し開催している地域最大の夏のイベント「サマーフェスタin鞍月」では、土地区画整理事業に伴い増えている住民と旧住民の交流を深める場となり、元気な地域づくりに取り組んでいる。			
輪島市 ^{うらかみ} 立浦上公民館 開館日数 347日 職員 館長(非常勤) その他職員(非常勤)	喜田 充	〒927-2102 輪島市門前町浦上8の58番地 電話 0768-42-0558	2回目 (昭和30年)
過疎化が進む地域において、住民が集い交流する場を提供するために「あすなろの里まつり」を開催している。農産物の品評会や即売会のほか、子どもたちが伝統芸能である八幡太鼓を披露しており、地域住民が一堂に集まる場を設けることで住民同士の交流を促進し、伝統を次世代に継承することにも繋がっている。 また、公民館体験合宿においては各種団体が連携しており、地域全体で子どもを育てる意識を育んでいる。			
珠洲市 ^{ほつりゆう} 立宝立公民館 開館日数 243日 職員 館長(非常勤) その他職員(常勤)	民山 猛	〒927-1228 珠洲市宝立町鶴飼卯46番地 電話 0768-84-1500	3回目 (平成8年)
宝立町には、遣唐使として中国に渡り修行を終えた空海が、中国の地から投げた法具を探し求めてこの地にたどり着いたという言い伝えがあり、空海にまつわる伝説が数多く残っている。このことから、町では実行委員会を組織し、伝説をまとめた小冊子や縁の地を記したマップを作成して、この地を「空海伝説の里」として紹介している。現在、空海伝説を活用した町の活性化策を探さべく取り組んでいるところである。			
津幡町 ^{じょうなん} 条南公民館 開館日数 359日 職員 館長(非常勤) その他職員(常勤)	細山 勝英	〒929-0345 河北郡津幡町字太田ろ3番地 電話 076-288-3115	初回
新興住宅地として人口が急増する地区であることから、「サークル発表会」を開催して新旧住民の融和を図っている。発表の場があることや住民同士が交流することで刺激を受け、日頃の活動が充実しているほか、新たにサークルに加入する住民が増えたことで交流が広がっている。 また、放課後子ども教室を実施して子どもたちの自主性や社会性を育むとともに、地域全体で子どもを育てる意識を育んでいる。			

公民館名	館長名	所在地	受賞歴(※)
志賀町立福浦公民館 <small>ふくら</small> 開館日数 120日 職員 館長(非常勤) その他職員(非常勤)	瀬戸 正英	〒925-0315 羽咋郡志賀町福浦港浦の42番地の1 電話 なし	初回
地域への理解を深める取り組みとして、福浦の歴史や名所を紹介した冊子「福浦今昔物語」を発刊した。北前船の寄港地として栄えた地区の歴史を住民が再認識することで、地元に誇りと愛着を持ってもらうことを目的としている。 そのほか、子どもたちが参加する「ひっぱり餅体験会」を実施しており、福浦の伝統食を次世代に継承する取り組みも行っている。			

(※) 受賞歴については、市町村合併以前の受賞を含む。

()内は前回受賞年度